



地域の皆様と共に！

自立と誇りある
日本をつくります**自民党**

ポスター掲示にご協力いただける方を募集しています（詳細裏面参照）

自由民主党衆議院議員【埼玉 3 区（越谷市・草加市）】

米国大統領選挙の結果を受けて

「国会トピック」自民党本部で新経済指標検討プロジェクトが発足

※きかわだひとしとは？（きかわだひとしプロフィール）

きかわだステーション



第 49 号プラス

きかわだひとし FB はこちら！友達募集中！↑↑↑

衆議院議員黄川田仁志事務所発行 電話 048-933-0591

米国大統領選挙の結果を受けて

自民党衆議院議員の黄川田仁志です。

米国大統領選挙で、トランプ候補が勝利し、次期大統領となることが決定しました。私は、8月5日まで、外務大臣政務官をしていましたが、当時、トランプ氏が、共和党の大統領候補として勝ちあがることに危機感を覚え、外務省に対し、トランプ氏に係る情報もしっかり集めておくように指示をしたことがあります。政治や選挙に、絶対ということは無い。政治家なら、当たり前の感覚です。様々な可能性を考え、事前にできるだけの対処しておくことは、役所や役人の大きな役割であると私は考えています。

トランプ氏の当選が決まり、官邸並びに外務省は、異例の速さで、安倍総理とトランプ時期大統領のニューヨークでの会談をセッティングしました。このことは、外務省が、トランプ氏当選を考え、行動を起こしていたから実現したのだと思います。今後、トランプ大統領が率いる米国との関係を深めていくために、さらなる情報収集が必要です。外務省には、これまで以上に、細心の注意をはらい、職務に邁進していただきたいと思います。

トランプ氏当選を受け、日米関係、TPPやパリ協定等、国際関係に大きな打撃があるのではないかという報道が目立っています。オバマ政権がTPP承認を断念したという報道もあり、野党の一部からは、「米国が承認しないものを、何故日本が承認するのか」、「TPP協定への参加をやめるべき」との意見も出ています。しかしながら、米国がこのような状況になったので、日本もやめますというような、簡単な話ではないと私は考えます。

日本がTPP協定に参加するに至った目的は、米国に言われたからではありません。今後の世界経済の状況、中国のAIIIB設立等の動きを鑑み、自由主義・民主主義圏の連帯を強め、且つ、経済成長も成し遂げるために必要であると判断したから参加したのです。TPP協定は、今年の署名から2年以内であれば、参加する12の国すべての国内手続きを終えれば発効します。しかし、2年以内にこうした手続きを終えることができなかつた場合には、12か国のGDP（＝国内総生産）の85%以上を占める6か国が手続きを終えれば、その時点から60日後に協定が発効する仕組みです。アメリカのGDPの占める割合が60.4%であることから、米国がどうするのかということが非常に重要であることに間違いありません。しかし、世界経済の安定、日本経済の成長のために必要であるという大義があるからには、他の参加国と連携し、トランプ次期大統領やその側近、共和党議員に対し、TPPの重要性を訴え、承認を促すことが、必要であると考えます。

また、日米同盟についても同様です。アジア、太平洋地域の平和と安定は、米国の平和と安定のためにも不可欠であることは、誰が大統領になっても変わりません。その基軸である日米同盟は、先人たちが努力を積み重ね、維持・発展させてきた、大変重要な同盟関係であります。早速セッティングされた安倍総理とトランプ次期大統領との会談で、日本側から、改めてその重要性を伝えることとなります。

米国の大統領が誰になろうとも、当面は、外交・安全保障政策の強化、日米同盟の強化の方針に変更はありません。しばらくは、トランプ新体制の出方を見極めることに全力をあげるべきです。その一方で、英国のEU離脱等、格差への不満から生まれている新たな流れにも注視し、社会のあり方をしっかり検討して参りたいと思います。

平成 28 年 11 月吉日

衆議院議員

黄川田仁志

自民党本部で新経済指標検討プロジェクトが発足

皆様は、報道でGDP等の経済指標・統計データが発表されたとき、生活実感と合っていないなと感じたことはありませんか？ 実は、わが国の統計データの整備は、国の発展度合に比べると遅れていると言われています。

最も代表的な経済指標であるGDPも、多様化した生活や文化を正確に把握しきれておらず、政治が国の将来を考えていく目安として、不完全であるとの指摘もあります。社会が成熟化していく中で、「豊かさ」の受け止め方も多様化しており、これまでの統計データの基礎となっている市場の取引だけでは表せないような豊かさを求める傾向も強まってきているためです。

さらには、デジタル化の伸展により、デジタルデータやビッグデータという、統計に有効に活用することができる新しいデータが続々誕生していることも忘れてはなりません。

このような流れを受け、先進各国では、経済指標の見直しの取り組みが始まっています。経済活動が実態より過小評価されて発表されてしまうと、投資や生産が消極的になり、経済全体の活力を奪ってしまう可能性もあるからです。

このことは、わが国においても、国民生活を豊かにするために、積極的に取り組まなければならない課題であると私は、強く感じています。

過日、自民党は、新経済指標検討プロジェクトを発足し、GDPの構成要素の見直し等に係る意見書を取りまとめることになりました。早速、関係省庁である内閣府や総務省からヒアリングを開始しています。役所の担当者からは、新たな統計データに取り組むためには、より専門性の高い専任職員の補充が必要であるとの意見が出されていますが、単に担当職員を増やすのではなく、民間で生み出されている様々なデータやAI技術を新たに活用することで、より効率的に、国民の皆様の実感に合った統計データを作るよう、引き続き、進言して参りたいと思います。

シリーズ・自立と誇りある国づくり報告

政治よろず座談会に多くの皆様のご参加をいただきありがとうございました！

衆議院議員黄川田仁志事務所では、4月から10月にかけて、草加市・越谷市内24ヵ所において、政治よろず座談会を開催して参りました。

総勢1,000人近い皆様にご参加いただき、外交問題等国政の問題から、地域の困り事まで、様々なご意見・ご要望を賜りました。この場をお借りしまして、ご協力いただきました皆様に、心より御礼申し上げます。

座談会でいただいたご意見、ご要望につきましては、地域の市議会議員や県議会議員の皆様と連携・協力し、少しでもお力になれるよう、努めて参る所存です。弊事務所では、このような座談会を引き続き開催して参る予定です。お近くで開催される際には、是非ともご参加いただきますよう、心よりお願い申し上げます。



これからも継続して開催して参ります！

【街で見かける黄色いポスター】政治活動用ポスターへのご協力をお願いします！

きかステ読者の皆様には、いつも熱心にお読みいただき、誠にありがとうございます。

毎朝、駅でお配りしていると、「黄川田さんを応援したいけど、仕事も忙しい。私にもできることはありますか？」というお話を伺うことがあります。そのような方には、是非とも、**越谷市内・草加市内にあるご自宅や会社に、黄川田の活動をご紹介させていただいている政治活動用ポスターを掲示**させていただけますと大変ありがたいです。政治活動用ポスターを通じて、地域の皆様に、広く黄川田の政治活動を伝えることができます。ご協力いただけます方は、お手数ですが、事務局までご一報いただけますと幸いです。よろしくお願いたします。【事務局 048-933-0591】



A1とA2があります

衆議院議員黄川田仁志事務所ではスタッフを募集しています！

主に、**地元（越谷市並びに草加市）で、国会議員をサポートするお仕事**です。**普通自動車免許を持つ方**を希望します。採用審査等を希望される方は、事務所担当までご一報願います。勤務条件、採用審査の内容等、詳細をご説明いたします。【電話 03-3508-7123 担当/石井】

きかわだひとしとは？…自民党衆議院議員。2期目。東京理科大学卒業、米川ラント大学大学院修了。昭和45年生。趣味は剣道、空手、野球、落語。妻、長女と越谷市内に在住。第3次安倍改造内閣で外務大臣政務官。衆議院では、外務委（理事）、予算委、科学技術イノベーション推進特委、TPP特委所属。党では、団体総局生活安全関連団体委員長、青年局 次長、国際協力調査会 副会長、宇宙・海洋開発特別委員会幹事を務める。